

総合教育会議における検討課題について

【これまでの経緯】

1 総合教育会議における課題提案（平成27年度第4回：平成28年2月5日）

- (1) 幼児教育について（市内私立幼稚園との連携不足。家庭教育学級。）
- (2) 子育て支援について（市と教育委員会の子育て支援に係る連携強化。）
- (3) 公平・公正な運営（施設の運用や講座の開催日、時間及び場所の設定等。）
- (4) 市民遺産について（市内各地域の特性を市民が自らのものとする共有意識。）
- (5) 市内外国人との交流について（交流により市民が市を知る。海外への発信。）
- (6) 晩産について（子供の教育時期と親の介護時期が同じ時期になりつつある。）
- (7) 学校現場での人手不足について（教員OB，OGの力を借りるシステム。）
- (8) 保健師の増員について（0歳児からの見守り、お年寄りへの支援体制強化。）

2 教育委員会定例会における意見（平成28年第2回：平成28年2月24日）

(1) 検討課題の優先順位の決定

○学校現場での人手不足について

教員OB，OGの力を借りるシステムづくりを考えたい。

(2) 検討の切り口としての柱

- ア 学校現場の運営について
- イ 地域人材の活用について
- ウ チーム学校について
- エ 家庭における課題について
- オ 進路の検討について（夢を抱かせる）
- カ 目を離せない子の増加について